



日経 DUAL「共働き子育てしやすい街ランキング 2020」 総合編初の全国 1 位受賞

松戸市では、子育てしやすいまちづくりを市の最重要政策のひとつに掲げ、これまで様々な取り組みを進めてきました。今回、こうした取り組みが高い評価を受け、日経 DUAL「共働き子育てしやすい街ランキング 2020」において、総合編 1 位を受賞しました。

今回の調査では、保育所や放課後児童クラブなどの評価に加え、コロナ下での妊産婦への支援、ひとり親世帯への支援、ICT教育、リモートワーク支援なども評価項目に加わり、ウィズコロナ時代の「共働き子育てしやすい街」として本市が高い評価を受けました。

過去には、2017年と2019年に、全国編（東京を除く）で1位を受賞しております。今回は、初めての総合編1位の受賞となります。

1 松戸市の評価ポイント

(1) 保育・教育環境の充実

- ① 5年連続の待機児童ゼロ。今後も保育利用定員を計画的に拡大。
- ② 千葉県ナンバー1の小規模保育施設数。(令和2年12月現在85か所)
- ③ 長時間預かり保育を実施している幼稚園19園。
預かり保育料も市独自に3万円を上限に補助。
- ④ 民間保育園保育士の給与改善として「松戸手当」を月4万5千円以上支給。

(2) 放課後児童クラブの充実

- ① 市内全45校の公立小学校区に設置。
- ② 放課後児童クラブ及び放課後 KIDS ルームの整備拡大。

(3) コロナ下での子育て支援の充実

- ① 養育費をもらえていないひとり親世帯に、子ども1人につき最大6万円を支給(全国初)
- ② 託児機能付きコワーキングスペースを新設。
- ③ 妊婦健診の受診等のために産科医療機関まで乗車したタクシー代を助成。
- ④ 密を避けるため、1歳6か月児健康診査の一部を個別健診に変更し実施。
- ⑤ まつど DE 子育てオンライン広場、子育てオンライン相談の実施。
- ⑥ 公立保育所の ICT 化(業務削減)・蛇口の自動水栓化(感染防止対策)の推進。
- ⑦ 公立小中学生への1人1台タブレット PC の年度内整備。



(4) 幅広い子育て支援の充実

- ① 子ども家庭総合支援拠点にて児童虐待対策を強化
- ② 子育て世代を包括的に支援する親子すこやかセンターの設置
- ③ 母子保健事業（乳児健診、任意予防接種、不妊治療等）の充実
- ④ 産後ケア（宿泊型・訪問型・日帰り型）の充実
- ⑤ 病児・病後児保育の充実
- ⑥ 保育士確保対策の積極的な取り組み
- ⑦ 充実した小児医療体制（夜間小児急病センター、地域周産期母子医療センターの開設）
- ⑧ 主要駅への送迎保育ステーションの整備

2 調査概要

- (1) 調査主体 日本経済新聞社及び日経 BP 社
- (2) 調査名 「自治体の子育て支援制度に関する調査」
- (3) 調査対象 三大都市圏の主要市区と全国の政令指定都市、県庁所在地の 162 市区（うち 151 市区から回答）
- (4) 結果 「共働き子育てしやすい街ランキング」として3種類のランキングを公表
 - ① 総合編ランキング：対象が調査実施自治体のすべて
 - ② 全国編ランキング：対象が東京都の市区を除いた自治体
 - ③ 東京編ランキング：対象が東京都の市区
- (5) 公表媒体 日本経済新聞、日経 DUAL（共働き家庭向け子育て関連の情報を提供しているインターネットサイト）
- (6) 調査時期 9月～10月の年1回
※2015年から調査実施。今回通算6回目の調査

3 総合編（東京を含む）ランキング

2020年		2019年	2018年	2017年
1位	松戸市（千葉県）	葛飾区（東京都）	宇都宮市（栃木県）	豊島区（東京都）
2位	葛飾区（東京都）	松戸市（千葉県）	新宿区（東京都）	港区（東京都）
3位	豊島区（東京都）	新宿区（東京都）	厚木市（神奈川県）	渋谷区（東京都）

※豊島区は同点2位

※松戸市5位 ※松戸市6位

※宇都宮市と新宿区は同点1位



4 評価の視点及び評価ポイント

(1) 評価の基本的な視点

「共働き子育てをする際に必須となる施設（インフラ）と補助（お金・サービス）」の2点に注目

下記「自治体ランキング DUAL 評価ポイント16」の評価ポイントを基本として、「共働き家庭にとって暮らしやすい街か」という視点から、総合的に自治体の子育て施策を評価。

(2) 自治体ランキング DUAL 評価ポイント16

- ① 認可保育園に入りたい人が入れているか
- ② 認可保育園の保育利用枠の今後の増設状況
- ③ 認可外保育施設などの受け皿がどのくらい用意されているか、利用者への助成はあるか
- ④ 病児保育施設の充実度
- ⑤ 待機児童ゼロの達成状況
- ⑥ 未就学児がいる世帯へのサービス・現物支給があるか
- ⑦ 学童保育が充実しているか
- ⑧ 保育の質担保への取り組みがあるか
- ⑨ 保育士確保のための取り組みがあるか
- ⑩ 産後ケアへの取り組みがあるか
- ⑪ 不妊治療助成を実施しているか
- ⑫ 児童虐待に対応する支援拠点の整備
- ⑬ 未就学児が増えているか
- ⑭ コロナ下での子育て世帯・ひとり親家庭への支援は充実しているか
- ⑮ ICT教育への取り組み
- ⑯ テレワーク施設や移住の推進制度があるか

【お問い合わせ先】

子ども部子ども政策課 ☎047-704-4007